
内野手！ オーダーグローブを使いこなしているか？

投稿日：2014年2月22日 | カテゴリー： [1 西村昌太朗](#)

こんにちは！

BASEBALL ONE ・ ベースボールアナライザー

西村昌太朗です！

最近は大いぶ少なくなってきたようですが

内野手の選手へゴロ捕球をアドバイスする際に「グラブを立てる」という方が

稀にいますが・・・

これは**間違い**です！

打球によっては立てなければいけないケースもありますが

どれもこれもそのようにしろ！というのは間違いです！

そこで今日はどのようにグラブを使えば良いのかをお話します。

まずコチラの写真をご覧下さい。

BASEBALL ONE



これがよくいう”グラブが立っている状態”グラブの捕球面が地面を向いているのが

お分かりでしょうか？ゴロというのは基本的には捕球面で捕りたい。

そう考えるとこのグラブの出し方をしてしまうとグラブの指にボールが当たってしまい

確実な捕球の確率が下がります。当然この後の動作で”握りかえ”がありますので

確実にゴロの威力を無くしたい！なのに！グラブの指で捕ってしまっは

いけません。ですので今からご紹介する

この写真のように▼

BASEBALL ONE



捕球面を相手に向けるようなイメージ
または捕球面を地面と直角になるような
イメージでグラブを使うと良いでしょう。

今日はせっかくなので

もう1つ！**ワンポイントアドバイス！**ゴロを捕球する時と送球やフライ、ライナーを捕球する時はポケットを変える！

BASEBALL ONE

ゴロを捕球する時はこの赤丸のあたりで捕球します。



そして

送球やフライ、ライナーを

捕球する時は・・・

BASEBALL ONE

この赤丸のあたりで捕球するようにしましょう。



こういった内容は当たり前すぎて？情報が出過ぎているせいか？

あまり大事に取り組んでいる選手がいません。

野球というスポーツは道具を使うスポーツです。道具の特性を把握した上で

あなたの道具の能力を最大限使っていきたいですね！

BASEBALL ONE

PS



この場所のヒモを緩めるとゴロ捕球の時にボールが入りやすくなります！

おすすめです。

ブログ E-book 発行

野球専門・動作解析サポート BASEBALL ONE

愛知県名古屋市緑区大高町寅新田 97-4

BASEBALL ONE